

対象	小学校低学年以上
教科	生活科・環境教育
該当 単元	小学1年 「はながうたうよ るん らら らん」 ・げんきに そだってね  ○環境教育として
教科書	日本文教出版等
掲載日	2019.5.16. 朝刊 嶺南版

## 緑のカーテンに育ってね

夏の日差しをさえぎるグリーンカーテンの設置に向けて、小浜市の浜っ子こども園の年長組園児41人が15日、市役所でゴーヤー、キュウリ、宇宙イモの苗を植えた。

市がプランター17鉢を準備。園児が1鉢に3本ずつの苗を植え、水やりもした。

市は5月から軽装のクールビズを始めており、グリーンカーテンも省エネの取り組みの一つ。市庁舎1階の市民ホール窓際にプランターを置き、市民にPRする。

市環境衛生課によると、苗の成長によって7月ごろから葉が窓を覆い、直射日光を抑える。高さ5～6メートルほどにまで伸びるらしく、市は暑さが一段落する9月ごろまで設置する。

(池上浩幸)

小浜園児らゴーヤーなど苗植え



苗を植える園児たち―小浜市役所で

★大人の人に記事を読んでもらって考えましょう。

問1：1つのプランターに何本ずつ苗を植えたのでしょうか。

( ) 本ずつ

問2：園児はどんな苗を植えたのでしょうか。

( ) ( ) ( )

問3：苗の高さは何メートルほどまでに伸びるのでしょうか。

( ~ ) メートルほど

発展：苗を植えた理由を友達と話し合ってみましょう。

自分の意見

友達の意見

## 【活用にあたって】

ゴーヤーなどを楽しそうに苗植えしている園児の写真です。見出しの「緑のカーテンに育ってね」から、どうして苗がカーテンになるのだろうかという疑問を子どもたちに持たせたいと思います。そして生活科で育てている植物につなげ、植物のもたらしてくれる恵みについて考えさせるのもよいでしょう。

環境教育は、持続可能な社会づくりに主体的に参画できる人材の育成を目指しています。発達の段階に応じたねらいで言えば、小学校低学年では、体験を通して感性を養うことが大切です。この不思議だなという気持ちから学習を始められたらと思います。

記事の中には、グリーンカーテンやクールビズ、省エネなどの難しい言葉があります。説明しながら読んでいただけたらよいと思います。

### 解答例

問1：3

問2：ゴーヤー、キュウリ、宇宙イモ

問3：5～6

発展：夏の強い日差しをさえぎるため。大人が省エネの意味について教えることもよいと思います。